

すなばレポート vol.3

令和元年 10月 31日

芸術の秋、すなばあそびの秋。



↑ 砂の彫刻づくりに挑戦。思い思いの造形にチャレンジしました。

「鳥取砂丘砂の美術館」直伝 砂の彫刻ワークショップ体験！

第4部「すなばアートフェス & キャンドルナイト」開催

7月に予定されていたプロジェクト第3部「すなばでキャンドルナイト」は、残念ながら雨天により中止となりました。

10月14日(月・祝)にプロジェクト第4部となる「すなばアート

フェス」を開催し、同日、中止となった第3部の内容を引き継ぎ、「満月のキャンドルナイト」を開催しました。

「砂の彫刻」に挑戦
今回は「鳥取砂丘砂の美術館」から講師をお招きし、ミニ砂像作りのワークショップを開催。午後2時から、約20組の子ども達が参

加し、彫刻専用の砂を使つて、はじめての砂像作りに苦戦しながらも、思い思いの作品を作りました。

講師の安木啓介さんからは、「造形美術は実際にやってみてその難しさや面白さがわかる。皆さんが今日楽しんで取り組めて良かったです。ぜひ近くの砂場で

地元の若手ミュージシャンと砂場を囲むキャンドルナイト

午後4時からは「満月のキャンドルナイト」を開催。空き瓶や竹を使ってキャンドルホルダーを作り、砂場の周りや公園内の各地に設置しました。午後5時から徐々に点灯し柔らかな光が砂場を照らしました。



も、砂像作りにチャレンジしてみてください」とお話がありました。



→ワークショップを訪れた約20組の参加者たち。

公園に響く歌声

その後は津山市内在住の小原梓さんによるピアノ弾き語りライブが行われ、子ども達におなじみの曲から大人な雰囲気曲まで、幅広いジャンルの楽曲を力強く優しい歌声で披露して頂きました。その場で参加者からのリクエストにも応えて頂き、和やかな雰囲気でのライブとなりました。

キャンドルが揺らめく夕闇の中、いつもと違う味がう表情の砂場を囲んで、ゆったりとした時間を楽しむことができました。第4部完！

第4部までのすなばあそび再生イベントを終えて

今回のイベントを終えて、現地での砂場遊びイベントはひとまず終了となりました。多くの子ども達が再生作業や再生後の砂場に来てくれて、いろいろな遊びに挑戦してくれました。時には実行委員会も驚かされるような創造性を発揮してくれて、砂場遊びの可能性の大きさに気付かせてくれました。今後、もたくさん子ども達が砂場で遊んでくれることを願っています。



→夜の砂場はいつもと一味違った雰囲気。



→公園に灯つた手作りのキャンドル。

◎すなばあそび再生プロジェクトの活動について、不定期に発行します。

【発行元】津山市子どもまつり実行委員会事務局
〒708-8501 津山市山北520 津山市教育委員会生涯学習課内
☎0868-32-2009 ✉gakushuu@city.tsuyama.lg.jp